

ファーネストラッカー

... TB4900シリーズ - 耐熱ボックス



Datapaq 4900シリーズの耐熱ボックスは、豊富な経験と先端設計技術を融合し、システムが炉内を通過する間、データロガーを最大限保護するように設計されています。微孔性断熱材と相変換ヒートシンクとをバランスよく組み合わせて、たとえ外部温度が1,000°Cを超えても、データロガーはプロセス全体を通じて最高58°Cまでに保持されます。

特徴と利点

- 最高1,050°Cまでの温度でご使用頂けます。
- (取っ手を含め) 外枠はSUS310ステンレスですので、過酷な温度での酸化を防ぎます。
- 有効スペースが限られる炉内でも、Datapaqフローティングプレート (floating plate™) の設計技術により熱歪みを最小限に抑えます。
- 丈夫なSUS310ステンレスのハンドルを底と蓋にしっかりと溶接して固定しているため、熱い時にも安全に取り扱う事ができます。
- 健康面や安全面に配慮してセラミックファイバーの代わりに、'ムライト繊維'がライニングに使用されています。
- 熱電対出口を保護する'ムライト繊維'はユーザーにて交換可能となっております。維持費を最小限に抑えます。
- 耐熱ボックスの蓋・底のエッジには丸みをもたす事によって、熱応力の影響を軽減します。
- 蓋と底は一方向にのみ閉まりますので、蓋の置き違いによって起こる熱損害を防ぎます。

用途

下記のような工程にご使用できます:

ガラス産業

- TV ガラス焼きなまし
- TV ブラウン管フリットシーリング
- TV ブラウン管シャドーマスク焼きなましと黒化処理
- ヘッドライト、スポットライトの焼きなまし

アルミニウム産業

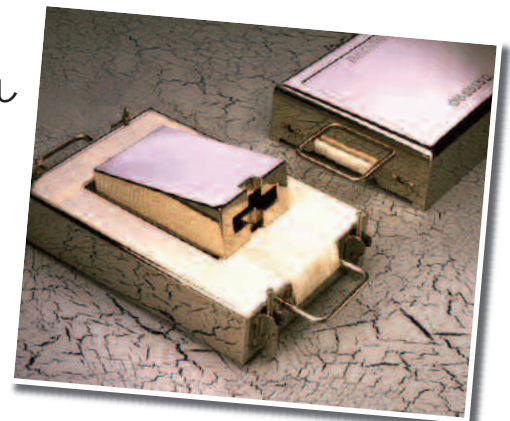
- アルミログの均質化
- 押出前のアルミビレットの再加熱
- 真空ろう付け、"ノコロック"ろう付け
- プレート溶体化熱処理

スチール産業

- ラミネーション焼きなまし
- プレート焼きなまし
- パイプとチューブの亜臨界焼きなまし
- 一般的な熱処理
- 炉内温度測定調査
- コイルと板ばねの焼戻し

鑄造プロセス

- 鉄パイプの均一引きダクマイル処理
- 工業鑄物の熱処理



技術仕様

耐熱ボックス	高さ (mm)	幅 (mm)	長さ (mm)	ハンドル込みの 長さ (mm)	重量 (kg)
TB4915	104	247	409	529	9.5
TB4905	129	247	409	529	11
TB4956	154	275	409	529	15.5
TB4912	174	296	411	531	21
TB4938	217	291	402	522	26
TB4926	254	358	443	563	32
TB4933	304	406	493	613	44

平均炉内温度での耐熱性能

耐熱ボックス	200°C	400°C	600°C	800°C	1000°C
TB4915	3時間 20分	1時間 50分	1時間 10分	50分	40分
TB4905	6時間	2時間	1時間 15分	1時間	50分
TB4956	8時間	4時間 15分	2時間 45分	2時間	1時間 15分
TB4912	14時間 30分	6時間 30分	4時間	2時間 5分	1時間 45分
TB4938	18時間	9時間	5時間 30分	3時間 45分	2時間 30分
TB4926	24時間	12時間	8時間30分	6時間	4時間30分
TB4933	27時間	18時間	10時間 30分	8時間 30分	7時間 30分



ヨーロッパ及びアジア
 DATAPAQ Limited,
 Deanland House, 160 Cowley Road,
 Cambridge CB4 0GU, UK
 Tel: +44 (0)1223 423 141
 Fax: +44 (0)1223 423 306
 e-mail: sales@datapaq.co.uk
 Web: www.datapaq.com

北米及び南米
 DATAPAQ Inc.
 187 Ballardvale Street
 Wilmington, MA 01887, USA
 Tel: +1 978 988 9000
 Fax: +1 978 988 0666
 e-mail: sales@datapaq.com
 Web: www.datapaq.com

DATAPAQ
www.datapaq.com

製品の継続改良のため、仕様は予告なく変更されることがあります。
 TB4900-Series.qxp - Iss 01 - JUNE07